

① 基本事項

事業名	移住定住促進事業		科目	款	項	目	課名	産業企画室	
				6	1	2	係名	移住定住推進係	
	第6次総合振興計画			まち・ひと・しごと創生 総合戦略					
基本目標	農を基軸とした交流の村づくり			移住定住の促進					
施策	移住定住の促進			移住定住環境の整備					
事業の目的	移住定住を促進し、定住人口の維持を目指す。			事業の目標	村外からの移住定住者数 1世帯 村出身者の定住者数 1世帯 空き家の活用 1棟				
区分	具体的な事務事業の内容					単位	計画	実績	執行率
◎	村移住定住促進協議会と共に移住定住に係わる事業実施					式	1	1	100%
○	移住定住促進のための協議、懇談、講演会					回	2	3	150%
○	田舎暮らし情報誌の更新					回	1	1	100%
○	三大都市圏での移住相談会参加					回	5	8	160%
○	各種媒体メディアを活用しての移住促進PR					回	5	6	120%
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!

※ 区分 ◎:重点 ○:継続 ★:新規

② 事業コスト

		H29計画		H29実績	
概算事業費	事業費		2,760千円		1,249千円
	概算正規職員人件費	0.5人	3,250千円	0.5人	3,250千円
	概算嘱託・臨時人件費	0.0人	千円	0.0人	千円
	概算人件費計	0.5人	3,250千円	0.5人	3,250千円
	合計		6,010千円		4,499千円
正規職員人件費単価		6,500千円		臨時・嘱託人件費単価 1,500千円	
財源内訳	国・県支出金	45.3%	1,250千円	49.6%	619千円
	起債	0.0%	千円	0.0%	千円
	一般財源	54.7%	1,510千円	50.4%	630千円
	特財	0.0%	千円	0.0%	千円
	合計	100.0%	2,760千円	100.0%	1,249千円

③ 評価

評価基準	A	目標ほぼ達成、拡充し継続、効率良く効果大	C	大幅な改善の上継続、効果は認められていない
	B	一部検討の上改善し継続、効果認められる	D	廃止又は中止、効果認められないため継続不可
	H29	評価の根拠・説明・考察		
担当	B	村外からの移住2軒、村内定住2軒、空き家の活用4軒		
評価委員評価	公共性	B	移住定住には一定の効果は見られるが、空き家対策には抜本的な事業内容の見直しが必要。	
	公平性	B		
	有効性	B		
	効率性	B		
	総合	B		